

## 市民意見聴取に係る施策の概要

案件名： 令和4年度施策評価結果及び令和5年度予算編成方針

(副題) (令和5年度主要事業)

局課名： 総合政策局 政策部 政策推進課

施策の目的	<p>○総合指標として新たに設定した「『尼崎市に住んで良かった』と感じている市民の割合」は全体的に非常に高く、多くの方々が住んで良かったと実感されている。また、「市民参画指数」は前年度と比べ減少しており、「ファミリー世帯の転出超過数」は前年より大幅に悪化した。</p> <p>○令和5年度は、『第6次尼崎市総合計画』及び『財政運営方針』がスタートする年度であり、総合計画に掲げる「ありたいまち」の実現に向け、「前期まちづくり基本計画」における主要取組項目を推進するとともに、歳入に見合った歳出規模を実現し、安定した財政基盤を確立する。</p> <p>○市民ニーズの変化・多様化が進む中、時代の変化に対応した取組を実施していくにあたっては、引き続き、行財政改革の取組が不可欠であり、「新たな価値を創造する行財政運営」を更に推進していく。</p>
現状・背景	<p>○令和5年度から、まちづくり構想とまちづくり基本計画(前期)を定めた『第6次尼崎市総合計画』がスタートする。</p> <p>○令和4年度施策評価(令和3年度決算)では、新たな計画体系に基づき、各施策別の評価に加え、総合指標による評価や主要取組項目の評価、総合評価について確認を行った。</p> <p>○また、令和5年度は、令和14年度までの財政運営の目標と規律を定めた『財政運営方針』の開始年度となっている。</p> <p>○今般のコロナ禍や原油価格・物価高騰は、市民生活と地域経済に大きな影響を及ぼしており、切れ目のない支援と市民の暮らしを支えるための地域経済の回復に向けての取組、コロナ禍や原油価格・物価高騰で顕在化した課題や環境の変化への対応が重要となっている。</p>
課題 (施策評価結果)	<p>○新型コロナウイルスの感染拡大が長期にわたっているなか、各種調査や指標から、市民活動の停滞や子どもの肥満増加傾向など、コロナ禍が幅広い市民に影響を及ぼしていることがうかがえる。</p> <p>○ファミリー世帯の転出超過傾向は継続している状況にあり、引き続き、財政との両立を図りながらも、まちの課題に総合的に対応していく必要がある。</p> <p>○長期的には本市のイメージは回復傾向にあるが、「まちのイメージが良くなった」という市民意識調査の回答が2年連続で伸び悩んでいる。また、情報発信力の向上が引き続き課題であり、多くの方に改善を実感してもらえるよう取り組む必要がある。</p>
施策の策定にあたっての考え方	<p>○施策評価結果によるPDCAサイクルをより一層意識するとともに、歳入に見合った歳出規模を実現し、安定した財政基盤を確立するため、選択と集中を図る予算編成を行う。あわせて、コロナ禍や原油価格・物価高騰で顕在化した課題や環境の変化にも対応していくためにも、令和5年度に向けては、次に掲げる項目に特に重点的に取り組んでいく。</p> <p>項目1 子育て世帯への切れ目のない支援及び教育の充実          項目2 市民の暮らしを支えるための地域経済の回復          項目3 脱炭素社会の実現          項目4 ルール、マナーに対する理解と意識の向上          項目5 デジタル化の更なる推進</p>
意見を聴取するポイント	令和5年度に向けて特に重点的に取り組む項目をはじめ、次年度の予算編成について幅広く意見を伺う。
市民意向調査 (ステップ2) の実施手法	令和4年9月1日(木)から10月28日(金)まで市ホームページにおいて意見を募集することとします。(上記期間に関わらず、多様な意見をお待ちしております。)
お問い合わせ先	<p>総合政策局政策部政策推進課          〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号 本庁北館4F          電話番号(TEL)06-6489-6124          ファクス(FAX) 06-6489-6793          メールアドレス(Eメール) ama-gyosui@city.amagasaki.hyogo.jp</p>